

## 女子中高生夏の学校 2018 参加報告書

開 催 日	2018年8月10日（金）
開 催 時 間	13：00～17：00
名 称	女子中高生夏の学校 2018～科学・技術・人との出会い～
主 催 者	独立行政法人国立女性教育会館（NVEC）
開 催 場 所	独立行政法人国立女性教育会館（NVEC）
行 事 概 要 （100文字程度）	NVEC では、毎年、理系を目指す女子中高生を対象として、合宿形式の体験型プログラムを実施している。本委員会では例年どおり、ポスター展示に参加するとともに、ポスター展示終了後の「Gate Way」（学生スタッフ企画；キャリア相談）に参加した。
参 加 人 数	会員 4 名                      準会員 1 名                      その他

### 実施内容

日本技術士会からは、男女共同参画推進委員会女子学生・女性技術者支援小委員会メンバーが、ポスター展示（13：00～15：00）に5名、「Gate Way」（15：00～17：00）に3名参加した。女子中高生、学生スタッフ併せて40～50名が本展示ブースに来場した。

ポスター展示では、技術士資格、女性技術士の割合、学校での分野と職業との関連などを説明。学年によって理系選択に対する想いに差があった。進みたい分野は機械、海洋生物、医療、農業、などであり、社会貢献への関心も見られた。技術士に関する認知度は低く、資格の広報や女性技術士拡大の必要性を感じた。なお、仕事とライフイベントとの関連に関心があるため、技術サロンに参加したい、という高校生もいた。

「Gate Way」では、「理系の中で進路変更をした人」、「建設関係」などのブースに参加し、自分の体験などを踏まえて個別に会話をした。中学生の参加者が例年より多く、社会に出てからの仕事や資格について実感が持てないようだった。毎年参加者の傾向が違うため、相手の目線に合わせた会話、技術士への理解を持ってもらえるような対話を心がけたい。また、JABEE 課程にしながら JABEE についての理解がない、建築と土木の違いがわからない、など、我々が当たり前と思っていることが知られていないことに留意が必要と感じた。

### 写真

